第46回コンクリート工学講演会 | A. 材料・施工 | 再生コンクリート

再生コンクリート

座長:坂井吾郎(土木),辻埜真人(建築)
2024年6月27日(木) 13:15 〜 15:00 第1会場 (小展示室A)

[1185]複数地域における粒状化再生骨材の品質に及ぼす影響因子の検討

船尾孝好[1], 白岩誠史[2], 小山明男[3], 土井雅裕[4] (1.大阪兵庫生コンクリート工業組合 2.安藤・間 3.明治大学 4.生コン・残コンソリューション技術研究会)

キーワード：戻りコンクリート、粒状化再生骨材、原コンクリート、return concrete、granulated recycled aggregate、raw concrete

戻りコンクリートに高分子系等の粒状化材料等を投入して粒状化し，硬化させたコンクリート用骨材「粒状化再生骨材」の JIS化を目標に，粒状化再生骨材の品質に与える影響因子を把握するため，大阪，北海道，兵庫，和歌山，香川，埼玉，高知，新潟の生コンクリート工場で複数の配合により実験を実施した。その結果，粒状化再生骨材の品質は，アジテータ車の洗浄で混入する洗い水の量や粒状化後の骨材の材齢による影響は小さいこと，粒状化材料の種類よりも製造方法や原コンクリートの配合による影響が大きいことが確認できた。

©公益社団法人 日本コンクリート工学会